

社協の事業は皆様の「普通会費・法人会費・特別会費、寄付金」で支えられています。

ふ・れ・あ・い いんいん



びほろ社協だより

発行 社会福祉法人
美幌町社会福祉協議会



美幌町字東3条北2丁目1番地
「しゃきっとフラサ内」
電話 72-1165

発行責任者 森

暉 夫

印刷 (株)アート印刷

新型コロナに負けないぞ!!あなたの出番です。
求む!地域を支え合う仲間!!



運転・技能ボランティアのみなさん

新型コロナウイルスは、私たちの生活を大きく変えています。「新しい生活様式」を取り入れた感染予防対策を進めながら、これまで住民みなさんと進めてきた地域福祉活動を継続するため、美幌町社会福祉協議会では地域を支え合う仲間を募集しています。



赤い羽根寄付金付きピンバッジ登場

今年も寄付金付きピンバッジが登場します。1個500円のうち製作費を除いた額が、赤い羽根へ寄付されます。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

【美幌町限定デザイン】

「アスパラ娘」

(実寸26mm)



【北海道デザイン】

「シロクマ親子」

(実寸25mm)



弁護士による

無 料
法律相談

8月19日(水)

9月16日(水)

13:00 ~ 16:00

事前予約制

各月10名程度

社会福祉協議会

TEL72-1165

令和2年7月豪雨災害
義援金受付(社協窓口)

令和2年7月3日からの大雨災害で被災された方々を支援するため、社協窓口でも「日本赤十字社」、「赤い羽根共同募金」義援金を募集しています。



社協だよりは、共同募金の配分金も利用し、発行されています。

令和
元年度社会福祉
法 人

美幌町社会福祉協議会活動収支報告

令和元年度スローガン「みんなの力で～ふくし で まちづくり～」の実現に向けて、行政、自治会連合会・福祉部会、民生委員・児童委員協議会、福祉団体並びに関係機関との連携を図りながら町民のみなさまと協働して社会福祉事業を推進することができました。

令和2年度第1回評議員会（令和2年7月8日開催）にて令和元年度の事業報告及び決算について承認を得ましたので、活動収支実績についてご報告します。

事業名	収入実績	支出実績	収支差額
法人運営事業	37,096,997円	37,593,760円	△496,763円
小地域ネットワーク事業	1,713,270円	1,713,270円	0円
ボランティアセンター運営事業	311,103円	311,103円	0円
応急援護資金貸付事業	258,462円	121,242円	137,220円
法人後見事業	380,000円	230,784円	149,216円
心配ごと相談所運営事業	270,000円	270,000円	0円
配食サービス運営事業	5,840,174円	5,840,174円	0円
移送サービス運営事業	646,594円	646,594円	0円
いきがいデイサービス運営事業	7,840,194円	7,840,194円	0円
日常生活自立支援事業	203,350円	134,970円	68,380円
成年後見支援センター運営事業	658,582円	658,582円	0円
当期資金収支差額	55,218,726円	55,360,673円	△141,947円
前期末支払資金残高（前年度繰越金）			16,695,491円
当期末支払資金残高（次年度繰越金）			16,553,544円

美幌町社協の理事の変更がありましたので、あらためて役員をお知らせします

令和元年10月19日より欠員となっていた理事について、令和2年度第1回評議員会で自治会連合会（福祉部会）の推薦を受けた影山健三さんが新たに理事に選任されました。

【役員】任期 R 元.6.6～R3.6 定時評議員会終結まで

理事（定員10名以上15名以内）

〔敬称略〕

役 職	氏 名	選出区分	役 職	氏 名	選出区分	役 職	氏 名	選出区分
会 長	森 暉夫	福祉団体	理 事	池野本 満	民生委員	理 事	影山 順一	福祉団体
副会長	菅野 隆秋	学識経験	理 事	藤野木昭和	民生委員	理 事	高橋 敬子	福祉団体
副会長	染谷 良	学識経験	理 事	藤井 幸夫	自治会	理 事	松倉 勇	福祉団体
理 事	石川 亘	民生委員	理 事	吉田 孝	自治会	理 事	宮上 憲之	福祉団体
理 事	岩田 昇	民生委員	理 事	影山 健三	自治会	理 事	那須 清二	行 政

監事（定員2名以内）〔敬称略〕

役 職	氏 名	選出区分
監 事	平田美木男	自治会
監 事	松本 光男	学識経験



◆事務局より新任職員のおしらせ◆

7月1日より事務局職員に採用されました。
よろしくお願いします。

書記・生活支援員 大野 義久

知ってる？社協のこんなサービス



配食サービス

- ▶ひとり暮らしの高齢者等の自宅へ週3回(月・水・金)夕食を配達し、健康の維持増進と安否確認を行い、在宅生活の支援をしています。(美幌町委託事業)
- ▶配達は、配食ボランティア2人1組と運転業務ボランティアがチームになり、複数のコースに分かれて夕食を届けています。
- ▶令和元年度は、計155日実施。延利用者831名、8,644食を提供。1日平均では55.8名の方に利用いただきました。
- ▶利用料：1食550円(非課税世帯は350円)
- ▶配食ボランティアは気軽に“ふくしでまちづくり”に参加できる活動です。

移送サービス

- ▶歩行困難な高齢者の方々などに移送サービスを提供し、在宅生活の支援をしています。(美幌町委託事業)
- ▶車いすなどを使用して、一般の交通機関や家族による送迎が難しい方に、特殊車輛(リフト付)2台を運転ボランティアにより運行し、病院受診等の送迎を行っています。
- ▶利用料：無料(介助者1名の同乗が必要です)
- ▶令和元年度は、実利用者27名、延155回のサービスを利用いただきました。



- ▶認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者等判断能力が不十分な方の権利を護るため、当法人美幌町社協が家庭裁判所より選任を受けて、成年後見人、保佐人又は、補助人を受任し、被成年後見人等の財産管理や身上監護を行っています。
- ▶令和元年度末時点で、5件(後見人3件、保佐人2件)の後見人等を法人として受任。美幌町市民後見人候補者名簿に登録されている方のうち、4名が法人後見支援員として、身上

法人後見事業

監護を。法人(美幌社協)職員が、財産管理、契約行為を担い権利擁護をしています。

類型	判断能力の程度
後見	買い物ができない。自分の名前、住所がわからないなど
保佐	買い物ができる。重要な契約行為ができないなど
補助	買い物ができる。契約行為も概ねできるが不安がある

9月
月末まで
受付延長2種の**生活福祉資金（特例貸付）**申込受付をしています。

新型コロナウイルス感染症の影響による休業等で生活資金にお困りの方へ

緊急小口金 最大 20万円

総合支援金

月々 20万円

20万円

20万円

*実施主体：北海道社会福祉協議会

（3か月交付）・単身者は月々15万円

*この資金は貸付金です。返済は1年後から。

*償還時に収入の減少が続く住民税非課税世帯は返済が免除となる場合があります。

応急援護資金貸付事業

どちらの貸付も【お問い合わせ】は

美幌町社会福祉協議会（Tel 72-1165）まで

美幌町内に在住する方で、一時的に生活が困難になった方へ応急資金の貸付を行っています。
生活保護を受給している方は利用できません。



【貸付限度額】5万円（3万円を越える場合は、保証人が必要）

【利 息】無利息

【償還期間】6カ月以内

【償還方法】一括あるいは分納

※貸付に関しては審査がありますので、
ご希望に添えない場合もあります。

◆令和2年6月16日以降の「心あたたまる寄付をありがとうございます」は次号に掲載させていただきます。

美幌町社協の評議員の変更がありました。あらためて評議員をご紹介します。

自治会連合会の選出評議員が一部変更となることに伴い、あらためて推薦を受けた7名が
令和2年度第1回評議員選任・解任委員会にて新たに評議員に選任されました。

【評議員】任期 H29.4.1～R3.6 定時評議員会終結まで

★=新任（敬称略）

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
杉原 重美	福祉団体	矢葺 恵子	民生委員	★小南 徹	自治会（福祉）
遠藤智恵子	福祉団体	橋本 美典	民生委員	川内 利勝	自治会（福祉）
三浦 厚志	福祉団体	岡田 宏将	自治会（会長）	弥三谷和貴	自治会（福祉）
野 昭憲	福祉団体	采女 博安	自治会（会長）	★山田 信幸	自治会（福祉）
牧野 泰乗	福祉団体	龍瀧 誠一	自治会（会長）	阿部 光宏	自治会（福祉）
齋藤 義浩	福祉団体	★三坂 弘司	自治会（会長）	白石 さよ	学識経験
益田 徹也	福祉団体	★亀山 博貴	自治会（会長）	井上 裕子	学識経験
亀井 哲夫	民生委員	★渡部 章	自治会（会長）	茂手木敏夫	学識経験
牧野 道雄	民生委員	★炭野 恵司	自治会（会長）	平居 宏聖	学識経験
早田 眞二	民生委員	★佐野 栄	自治会（福祉）	三宅 直哉	学識経験

あ
と
が
き

社協だより「ふれあい りんりん」第203号をお届けいたします。

本年7月14日、美幌峠が開通してちょうど100年を迎えました。

大正9年7月14日に開通し、昭和9年に国立公園に指定されました。

100年前に初めてこの景色を見た人は、きっと言葉を失ったことでしょう！

この素晴らしい絶景が100年後、200年後も変わらずあり続けていてくれることを
願っています。（那須 記）